



中部電力パワーグリッド

参考資料2-3



2024年度出力制御見通し

2024年3月11日

中部電力パワーグリッド株式会社

2024年度の再エネ出力制御見通し

【算定条件】

- 需要および太陽光の出力は、2022年度の前日予測値・実績値を使用
なお、需要（予測値・実績値）に関しては、至近の減少分を反映し一律2%※¹を控除
- 太陽光、風力の設備量は、2023年9月末設備量に至近の増加量を考慮
- 火力は、必要最小限（事業者との協議結果、最低出力等を見込む）
- 揚水動力は、2024年度補修計画等を適用
- 連系線活用量は、3連系線※²の運用容量合計の20%分受電※³
- オフラインの制御量は、2022年度の前日予測値（需要・再エネ出力）に誤差を加算して算定

※1：2023年度の需要電力量（4～1月）が、前年度比で各月平均で2%程度減少

※2：東京中部間、中部北陸間、中部関西間の連系線

※3：中部エリアにおける2023年度 再エネ出力制御実施日（4～6月）の連系線活用量が平均20%程度受電

2024年度短期見通しについて

<2024年度出力制御見通し>

	出力制御率（制御電力量）〔太陽光・風力それぞれの出力制御率〕					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償 ルール	制御対象 設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2024年度 見込み	1.34% (11,787万kWh) 〔太陽光: 1.40%〕 〔風 力: 0.37%〕	0.33% (112万kWh) 〔太陽光: 0.34%〕 〔風 力: 0.05%※3〕	0.43% (1,186万kWh) 〔太陽光: 0.43%〕 〔風 力: 0.05%〕	0.53% (206万kWh) 〔太陽光: 0.57%〕 〔風 力: 0.17%〕	1.08% (13,291万kWh) 〔太陽光: 1.12%〕 〔風 力: 0.34%〕	0.62% (10,079万kWh) 〔太陽光: 0.63%〕 〔風 力: 0.29%〕
(参考) 2024年度 エリア全体オンライン化	0.66% (3,841万kWh) 〔太陽光: 0.66%〕 〔風 力: 0.69%〕		0.71% (4,334万kWh) 〔太陽光: 0.71%〕 〔風 力: 0.69%〕	0.70% (274万kWh) 〔太陽光: 0.70%〕 〔風 力: 0.69%〕	0.69% (8,448万kWh) 〔太陽光: 0.69%〕 〔風 力: 0.69%〕	0.52% (8,448万kWh) 〔太陽光: 0.52%〕 〔風 力: 0.59%〕

※1 オンライン代理制御分を含む。オンライン代理制御分は、オフライン相当の8時間停止に換算した値。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する制御量の割合。

※3 P6において、オンライン制御可能な旧ルールの風力発電事業者は存在しないことになっているが、2023年10月以降にオンライン化しており、実態に合わせた制御率を算定。

※4 四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。

(参考) 2023年度短期見通しについて

<2023年度出力制御見通し>

	出力制御率（制御電力量） [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償 ルール	制御対象 設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2023年度 見込み	0.64% (5,616万kWh) [太陽光: 0.67%] [風 力: 0.20%]	0.18% (45万kWh) [太陽光: 0.18%] [風 力: -※3]	0.21% (598万kWh) [太陽光: 0.21%] [風 力: 0.20%]	0.27% (72万kWh) [太陽光: 0.30%] [風 力: 0.08%]	0.52% (6,331万kWh) [太陽光: 0.54%] [風 力: 0.19%]	0.26% (4,097万kWh) [太陽光: 0.26%] [風 力: 0.16%]
(参考) 2023年度 エリア全体オンライン化	0.26% (1,503万kWh) [太陽光: 0.27%] [風 力: 0.21%]		0.27% (1,649万kWh) [太陽光: 0.27%] [風 力: 0.21%]	0.26% (69万kWh) [太陽光: 0.26%] [風 力: 0.24%]	0.27% (3,221万kWh) [太陽光: 0.27%] [風 力: 0.21%]	0.20% (3,221万kWh) [太陽光: 0.21%] [風 力: 0.18%]

※1 オンライン代理制御分を含む。オンライン代理制御分は、オフライン相当の8時間停止に換算した値。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する制御量の割合。

※3 対象設備なし ※4 四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。

<2023年度出力制御見通し(全設備)の内訳>

	実績	見通し	
	4～6月	7～3月	年度合計
全設備	0.78% (3,520万kWh) [太陽光: 0.78%] [風 力: 0.57%]	0.05% (577万kWh) [太陽光: 0.05%] [風 力: 0.06%]	0.26% (4,097万kWh) [太陽光: 0.26%] [風 力: 0.16%]

2024年度短期見通しの算定結果について

【短期見通し算定における制御量最大時の需給バランス】

[万kW]

			2024年5月3日12時 (過去実績にもとづく算定値)
需要			1,016
供給力	火力	調整電源	302
		非調整電源	46
		計	348
	再エネ	太陽光	962
		風力	8
		一般水力	157
		地熱	0
		バイオマス	22
		計	1,149
	原子力		0
	揚水式水力		▲302
	連系線活用		76
	再エネ出力制御		▲255
	供給力計		1,016

※ 四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。

電源（太陽光、風力）のオンライン化

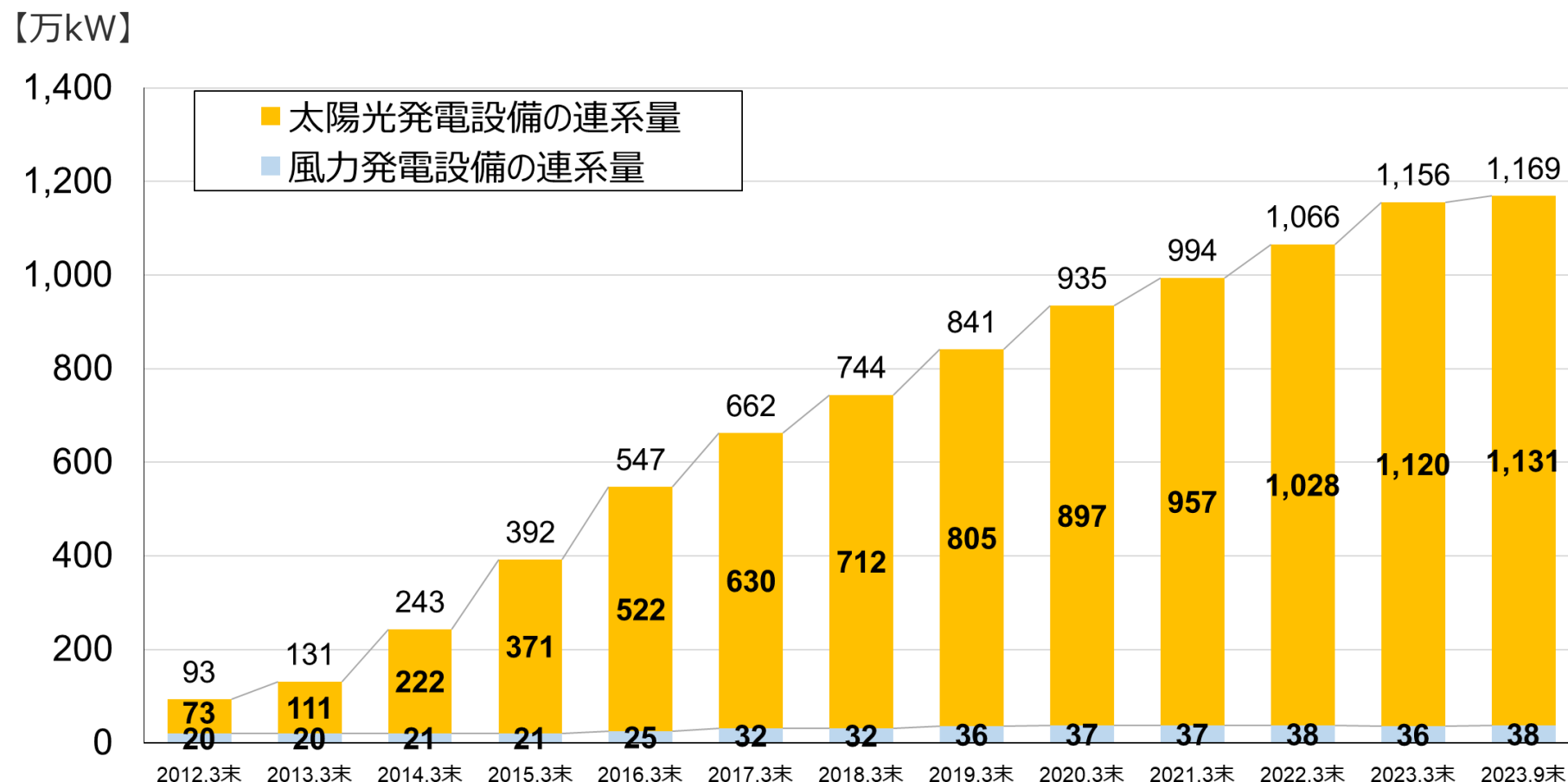
- 旧ルール事業者に対して、訓練などの機会を捉えオンライン化のメリットを説明し、出力制御機能付PCS等への切替の促進活動を継続して実施していく。

項目		2023年9月末	(参考) 2023年3月末
太陽光	① オンライン化率 $((② + ④)/(② + ③ + ④))$	55.5%	43.8%
	② 新・無制限無補償ルール、オンライン事業者	212.1万kW	166.2万kW
	③ 旧ルール、オフライン事業者	190.7万kW	232.4万kW
	④ オンライン制御可能な旧ルール事業者	25.4万kW	15.0万kW
	⑤ 旧ルール事業者のオンライン切替率 $(④/(③ + ④))$	11.8%	6.1%
風力	⑥ オンライン化率 $((⑦ + ⑨)/(⑦ + ⑧ + ⑨))$	8.1%	0.0%
	⑦ 新・無制限無補償ルール、オンライン事業者	2.6万kW	—
	⑧ 旧ルール、オフライン事業者	29.6万kW	34.9万kW
	⑨ オンライン制御可能な旧ルール事業者	—	—
	⑩ 旧ルール事業者のオンライン切替率 $(⑨/(⑧ + ⑨))$	0.0%	0.0%

※ 「旧ルール高圧500kW以上・特別高圧の事業者。新ルール・無制限無補償ルール事業者（太陽光は、10kW以上）」について算定。

(参考) 再エネの導入状況

○ 中部エリアの太陽光・風力発電設備の連系量は、2023年9月末で1,169万kW（太陽光1,131万kW、風力38万kW）となった。



余剰買取制度 →
 RPS制度 →

FIT制度



中部電力パワーグリッド